



様式第 13 号 (参考様式第 15 号)

令和 5 年 月 日

京都府農業再生協議会 会長 様

「令和 5 年 12 月 31 日まで」

所在地

**代表的な取組メニュー (※1) 5 つ程度について、
参加農業者から聞き取り (※2)、実施状況を作成・提出**

(※1) 代表的な取組メニュー

参加農業者の多くが実施している取組メニューなど

(※2) 参加農業者から聞き取り

地域の中核的農業者数名から聞き取りください。

肥料付
産省農産

2156 号農林水

記

代表的な取組メニューの記号 (別紙ア～ソ) を記載

取組 メニュー ※1	取組の実施状況 ※2		
	実施済	実施中	今後実施予定
ア	○		
エ		○	
キ			○
ク		○	
コ	○		

※1 取組メニューには、別紙のア～ソのいずれかを記入してください。

(参加農業者の低減計画書に○のある取組のうち、代表的な取組を 5 つ程度。)

※2 各取組メニューの実施状況について、該当欄に○を記入してください。

該当欄に○



(別紙)

取組メニュー一覧
ア 土壌診断による施肥設計
イ 生育診断による施肥設計
ウ 地域の低投入型の施肥設計の導入
エ 堆肥の利用
オ 汚泥肥料の利用（下水汚泥等）
カ 食品残渣など国内資源の利用（エとオ以外）
キ 有機質肥料（指定混合肥料等を含む）の利用
ク 緑肥作物の利用
ケ 肥料施用量の少ない品種の利用
コ 低成分肥料（単肥配合を含む）の利用
サ 可変施肥機の利用（ドローンの活用等を含む）
シ 局所施肥（側条施肥、うね立て同時施肥、灌注施肥等）の利用
ス 育苗箱（ポット苗）施肥の利用
セ 化学肥料の使用量及びコスト低減の観点からの施肥量・肥料銘柄の見直し （ア～スに係るものを除く。）
ソ 地域特認技術の利用（硝酸化成抑制剤入り肥料の利用（茶））

※代表的な参加農業者から実施状況を聞き取り、記入してください。